

平成23年度 東筑紫短期大学 教員情報

【専攻科】

和田 悦子 WADA Etsuko 准教授 (専攻科長)

所 属 東筑紫短期大学 専攻科

専 門 分 野 介護

最 終 学 歴 東筑紫短期大学 保育科

学 位 短期大学士

職 歴 上津役幼稚園 教諭 (昭和 43 年 4 月～昭和 46 年 3 月)

北九州市立萩原保育所 保育士 (昭和 50 年 4 月～平成 2 年 3 月)

社会福祉法人至福会 介護職員 (平成 2 年 5 月～平成 17 年 10 月)

東筑紫短期大学専攻科 准教授 (平成 18 年 4 月～現在に至る)

主な社会活動 北九州市介護認定審査委員 (平成 12 年 4 月～平成 18 年 3 月)

介護福祉士国家試験実技試験委員 (平成 19 年 3 月)

北九州市年長者研修大学校周望学舎シニアカレッジ 講師 (平成 18 年 9 月)

明るい老後をおくるためにー老年期のファッション

いかにして、老後を明るく生き生き過ごしていくのか、頭から足先のお洒落をと
おし、集団参加の機会を多くつくり、自分の存在を確立する。

北九州市年長者研修大学校周望学舎シニアカレッジ 講師 (平成 19 年 11 月)

安心して食事や飲み物を摂取するには

「食」は、人生における喜びの一つである。年齢を重ねるにつれ現れてくる様々
な障害によって満足に食事ができない人へ、安全でおいしく、かつ栄養バランス
のとれた食事を提供すること、また、食べる楽しみが生きる力に繋がるように、
私たちは日々考えている。そこで、今回は、手軽に作れるソフト食を紹介し、試
食していただく。

北九州市年長者研修大学校周望学舎シニアカレッジ 講師 (平成 20 年 12 月)

老いを楽しく過ごすことを一緒に考えてみませんか

年齢を重ねるにつれ、転倒すれば骨折し、やがては寝たきりにつながっていきま
す。足元に焦点を当て、転倒しない足元づくり、転倒しても骨折しない環境づく
りを考えていきます。

北九州市年長者大学校周望学舎シニアカレッジ 講師 (平成 21 年 11 月)

転ばぬ 先の杖

人は誰でも老いていくことは知っているが、されど、「老いるとはどういうことか」
について向き合っているのだろうか。死ぬことより老いる過程が怖いと感じてい

る方も少なくはない。そこで、老いに向き合って生きていくためには、ぼけることなく、最期の人生を迎えることができるように「老いる過程」をどうすれば送れることを理解し、努力することである。ぼけないための予防や運動を実演し、一緒に参加していただく。

所属 東筑紫短期大学 専攻科
専門分野 看護学（看護師）
最終学歴 九州産業大学大学院 経営学研究科経営専攻（修士課程）
学位 修士（経営学）
職歴 東横病院（昭和48年4月～昭和51年12月）
三菱重工大倉山病院（昭和52年2月～昭和53年3月）
産業医科大学病院（昭和55年4月～平成21年3月）
東筑紫短期大学 専攻科 准教授（平成21年4月～現在）

- 主な研究活動
- 1 保育器収容中の未熟児に対する保育器外沐浴の検討（論文）共著
小児看護 8巻 25号 628～632頁 1985年（旧姓 新垣）
保育器収容中の未熟児に対して保育器外沐浴を行い、沐浴が児に及ぼす影響と保育器外沐浴開始時の時期の検討をおこない、観察事項を設定することにより可能であることを明らかにした。
 - 2 血友病患者および家族家庭輸注の一方法を援助して（論文）共著
小児看護 9巻 2号 248～252頁 1986年（旧姓 新垣）
昭和58年2月に血友病患者の自己注射が健康保険で正式に認められたため、私たちは自己注射を普及させるために、血友病サマーキャンプの機会に知識および実技指導を実施し、かなりの成果をあげることができた。
 - 3 未熟児における直接母乳保育法の検討（論文）共著
第16回日本看護学会（小児看護） 1985年10月
健常新生児の吸綴運動の状態のレベルを知り、未熟児の直接母乳保育へ移行時期を明らかにするために、圧測定装置で吸綴力を測定した。健常新生児の哺乳曲線の吸綴リズムは規則的で、吸綴力の高さ、振幅も鮮明であった。未熟児の直接保育移行時期の指標として、経日的測定が有効と示唆された。
 - 4 面会日記を作成して（論文）共著
小児看護 9巻 8号 1047～1051頁 1986年（旧姓 新垣）
未熟児はNICU収容により母子分離が余儀なくされ、特に極小未熟児は長期間の入院を必要とする。この長期入院によって母子関係に及ぼす弊害も決して少なくない。そこで、母子関係を促す一手段として、面会日記を取り入れ、効果を確かめるためにアンケート調査を実施し、その結果を報告した。
 - 5 看護業務の体力的検討
ーリハビリテーション科と泌尿器科との比較（原著論文）共著
第23回日本看護学会（集録看護管理 178～181頁）1992年9月
看護業務は、業務の異なる混合病棟において担当する診療科、患者により看護

婦の負担度に相違が生じる可能性があると考え、身体的労働負担の相違を就労中の心拍数変化により調査した。勤務中の平均心拍数から平均酸素摂取量を推定したところ、泌尿器科担当看護婦に比べリハ科担当看護婦は、平均摂取量が有意に高い値を示した。

- 6 血友病患者の包括医療をめざして (論文) 共著 旧姓 (新垣)
看護技術 31 巻 10 号 72~77 頁 1993 年

産業医科大学病院福岡県および近隣地域の血友病患者に包括医療を行う目的で北九州血友病センターを開設した。そのセンターの役割とその活動内容を紹介した。

- 7 3 交替制勤務における看護婦の労働負担量および疲労に関する研究

(原著論文) 共著

第 24 回日本看護学会 (集録看護管理 102~104 頁) 1993 年 9 月

看護婦 11 名の 3 交替勤務による看護婦の労働負担量と疲労の関係を調べた。心拍数と酸素摂取量の関係を求め、次に各勤務替の心拍数の変化を測定、合わせて業務内容を時間ごとに記録し、勤務終了後に疲労の自覚的症狀調査を行った。平均酸素摂取量では準夜勤 > 日勤 > 深夜勤であり、自覚疲労の訴え率は日勤・準夜勤より深夜勤が多く、深夜勤の疲労度が強い傾向が示唆された。

- 8 機能的自立度評価法 (FIM) による ADL 評価 (原著論文) 共著
—Barthel Index との比較—

第 25 回日本看護学会 (集録成人看護 II 111~113 頁) 1994 年 9 月

ADL 評価法として Barthel Index (以下 BI) を活用してきたが細かな ADL の評価が困難であった。近年国際的に利用されつつある ADL 評価法として、機能的自立法 (FIM) があり、当科でも平成 5 年より試用を開始した。BI と比較して FIM の妥当性を検証した。FIM は妥当な評価表である可能性が示唆された。

- 9 看護アセスメントの実際 悪性腫瘍患者のフィジカルアセスメント

(解説/特集) 共著

臨床看護 23 巻 7 号 1092~1097 頁 1997 年

癌患者の主要症状である全身倦怠感、疼痛、悪心・嘔吐の 3 つにポイントをおき、身体苦痛を軽減するために必要なフィジカルアセスメント看護ケアを紹介した。

- 10 前立腺肥大症の手術療法を受ける患者と看護の役割 (解説) 共著

月刊ナーシング 16 巻 8 号 32~36 頁 1996 年

高齢者で前立腺肥大症の手術を受ける患者の術前・術後のアセスメントと患者ケアのポイントを紹介した。

主な社会活動 周望学舎シニアカレッジ 講師 平成 22 年 11 月

今、日本では 85 歳以上 4 人に 1 人が認知症と言われている。これからの高齢者は老いといかに向き合うかが課題ではなかろうか。その老いと向き合って生きていくためには、多くの方が「認知症」という病気を理解することが大切なため、「認知症の基礎知識」について講義をした。

所属学会 日本看護協会（昭和 48 年 4 月～現在）

日本介護福祉教育学会（平成 22 年 7 月～現在）

柴田 仁子 SHIBATA Hiroko 講師

所 属	東筑紫短期大学 専攻科
専 門 分 野	介護福祉学
最 終 学 歴	福岡教育大学 肢体不自由児教育教員養成1年課程
学 位	学士
職 歴	北九州市立足立学園（昭和45年4月～昭和48年3月） 北九州市社会福祉協議会（昭和52年3月～平成13年3月） 障害（児）者療育訪問指導員、ホームヘルパー、生きがい活動援助員 アーバン医療福祉専門学校（平成13年4月～平成16年3月） グループホームひまわり（平成16年6月～平成21年3月） 管理者・ケアマネージャー 福岡医健専門学校 非常勤講師（平成16年9月～平成23年3月） 東筑紫短期大学 講師（平成21年4月～現在）
教育上の業績	介護技術免除講習指導者、介護職員基礎研修講師、介護支援専門員
主な研究活動	
主な社会活動	認知症サポーター養成講座講師（キャラバンメイト） 主催 北九州市・北九州市社会福祉協議会（平成20年～現在） 認知症についての啓蒙を行い、地域のサポーターを養成する。 知的障害者 福祉講座講師 北九州中央高等学園（平成22年6月～現在） 軽度知的障害者に介護技術及び介護福祉講座を行い、介護の現場に対応できる人材を養成する。 北九州市立年長者研修大学校周望学舎シニアカレッジ 講師（平成22年11月） ・超高齢社会を生き抜くヒント 現在、超高齢社会である我が国に生きるものとして、高齢になることを受け入れ、 どう対処していくかを受講生と考える。 ・クラフト作成 新聞紙を使ったエコクラフトの紹介と作品づくり
所 属 学 会	日本介護福祉士会、福岡県介護福祉士会、日本レクリエーション協会、グループホーム協議会
